

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 19 年 1 月 25 日 (2007.1.25)

【公表番号】特表 2006-510093 (P2006-510093A)
【公表日】平成 18 年 3 月 23 日 (2006.3.23)
【年通号数】公開・登録公報 2006-012
【出願番号】特願 2004-558934 (P2004-558934)
【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 5 4 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 11 月 29 日 (2006.11.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザに提供可能な文書群に含まれる文書を提供する方法であって、
前記ユーザにより前記文書を提供するよう要求するステップと、
前記文書が前記文書群の中の前記ユーザに提供することが許可されている文書を有する部分群にあるか判断するステップと、
前記文書が前記部分群にある場合、前記文書を前記ユーザに提供するステップと、
を有することを特徴とする方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の方法であって、さらに、
前記部分群をある位置から読み出すステップを有することを特徴とする方法。

【請求項 3】

請求項 2 記載の方法であって、
前記位置は、情報キャリア、インターネットサイトまたは放送局の 1 つであることを特徴とする方法。

【請求項 4】

請求項 2 記載の方法であって、
前記位置からインタラクティブ表示を再生するステップと、
前記ユーザにより要求された文書が前記ユーザに提供されることが許可されている文書を有する部分群にある場合、インタラクティブ表示の再生を継続するステップと、
を有することを特徴とする方法。

【請求項 5】

請求項 2 記載の方法であって、
前記位置は、前記部分群への参照を有することを特徴とする方法。

【請求項 6】

ユーザに提供可能な文書群に含まれる文書を提供するシステムであって、
前記文書が前記文書群の中の前記ユーザに提供することが許可されている文書を有する部分群にあるか判断するよう構成される判断手段と、
前記文書が前記部分群にある場合、前記文書を前記ユーザに提供するよう構成される提供手段と、

を有することを特徴とするシステム。

【請求項 7】

請求項 6 記載のシステムであって、さらに、
前記部分群を情報キャリアから読み出すよう構成される読み出し手段と、
前記ユーザにより要求された文書が前記ユーザに提供されることが許可されている文書を有する部分群にある場合、インタラクティブ表示の再生を継続する再生手段と、
を有することを特徴とするシステム。

【請求項 8】

請求項 6 記載のシステムを有することを特徴とするメディアプレーヤー。

【請求項 9】

請求項 8 記載のメディアプレーヤーにおいて使用される情報キャリアであって、
インタラクティブ表示と、ユーザに提供されることが許可されている文書を有する部分群とを有することを特徴とする情報キャリア。

【請求項 10】

請求項 1 乃至 5 何れか一項記載の方法を実行するよう構成されることを特徴とするコンピュータプログラム。